

第13回 古典の日朗読コンテスト

平安時代、『源氏物語』は女房たちの読み聞かせ(朗読)で宮廷の話題となり、活字のない時代にも広く世界に流布されました。「古典」は声に出して読むことで、日本語の美しい表現やリズムを五感で体感し、千年の時を超えて日本文化の精髓を継承することにつながります。「古典の日朗読コンテスト」は2008年の源氏物語千年紀を記念し、日本の古典文学の朗読に特化したコンテストです。

日本三大随筆から選びました。みなさまのご応募お待ちしております。

募集要項

■募集期間 令和3年7月1日(木)～8月3日(火) 必着

■課題作品 【一般部門】・【中学・高校生部門】共通 ①～③のいずれか1作品を選択

『新編日本古典文学全集(小学館刊)』の以下の指定範囲を朗読のこと

①『枕草子』(新編日本古典文学全集18) *両範囲を朗読

範囲:「一春はあけぼの」春はあけぼの。～白き灰がちになりてわろし。(P.25 L.1～P.26 L.5)

範囲:「一四五 うつくしきもの」うつくしきもの～瑠璃の壺。(P.271 L.1～P.272 L.10)

②『方丈記』(新編日本古典文学全集44)

範囲:「一ゆく河」ゆく河の流れは絶えずして、～すぐれてあぢきなくぞ侍る。(P.15 L.1～P.18 L.1)。

③『徒然草』(新編日本古典文学全集44) *両範囲を朗読

範囲:「序段」つれづれなるままに、～下戸ならぬこそ男はよけれ。(P.81 L.2～P.83 L.5)

範囲:「第一二段」養ひ飼ふものには、～文にも侍るなれ。(P.175 L.2～P.175 L.15)

■最終審査会及び表彰式

令和3年11月20日(土) 金剛能楽堂(京都市上京区烏丸通中売上ル)

*一次及び二次審査通過者による公開朗読。審査の上、受賞者を決定し表彰式を行います。

*観覧は事前申込み制。申込み方法は7月下旬にホームページ、チラシで発表予定。

■各賞 ◎大賞:【一般部門】【中学・高校生部門】各部門より1名

◎特別賞:文部科学大臣賞

京都府知事賞、京都市長賞、宇治市長賞、京都商工会議所会頭賞

【一般部門】【中学・高校生部門】より各賞1名

京都府高等学校文化連盟会長賞

【中学・高校生部門】の高校生より1名

古典の日推進委員会中学生奨励賞

【中学・高校生部門】の中学生より1名

*受賞者には賞状ならびに記念品を授与

*【中学・高校生部門】の大賞及び特別賞の京都府高等学校文化連盟会長賞受賞者は、全国高校生伝統文化フェスティバルー伝統芸能選抜公演ー(12月12日(日)・京都コンサートホール)において朗読を発表予定。

■審査委員

審査委員長

菊川 徳之助(演出家・元近畿大学舞台芸術教授)

審査委員

端田 宏三(大阪放送劇団俳優・関西朗読家クラブ代表)

中村 宏(元NHKアナウンサー・「NHKラジオ深夜便」第2金曜日を担当)

井上 恭子(元日本海テレビアナウンサー・朗読、話し方講座講師)

辻 ひろ子(元KBS京都アナウンサー・朗読講座講師)

星野 祐美子(フリーアナウンサー)

主催 ◆ 古典の日推進委員会 共催 ◆ 京都府高等学校文化連盟

後援 ◆ 文化庁 公益社団法人全国高等学校文化連盟 京都府教育委員会

京都市教育委員会 宇治市教育委員会 京都新聞 NHK京都放送局

特別協賛 ◆ 村田機械株式会社 協力 ◆ ジャポニスム振興会

